2018年3月期第2四半期 決算説明会

2017年11月28日

アイホン株式会社

◆ 2018年3月期第2四半期業績結果について

◆ 当社の取組みについて

◆ 2018年3月期業績見通しについて

◆ 株主還元について

◆ 2018年3月期第2四半期業績結果について

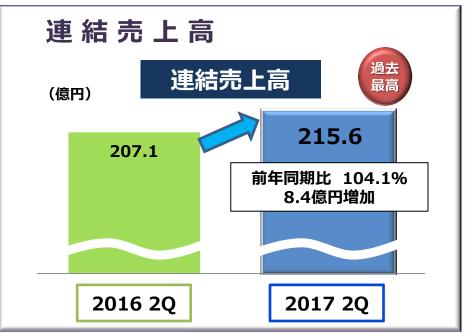
◆ 当社の取組みについて

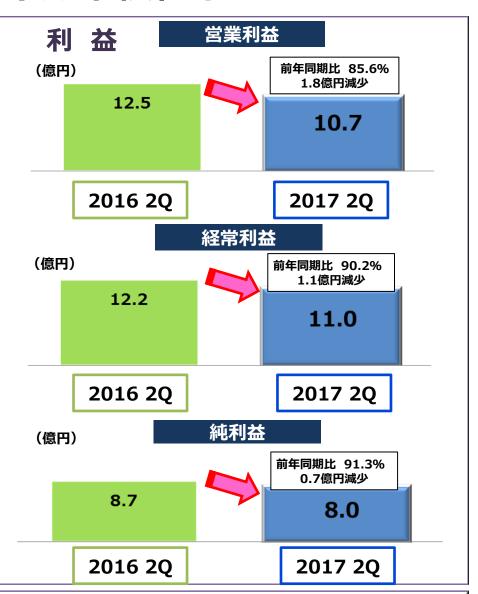
◆ 2018年3月期業績見通しについて

◆ 株主還元について

◆2018年3月期第2四半期業績結果



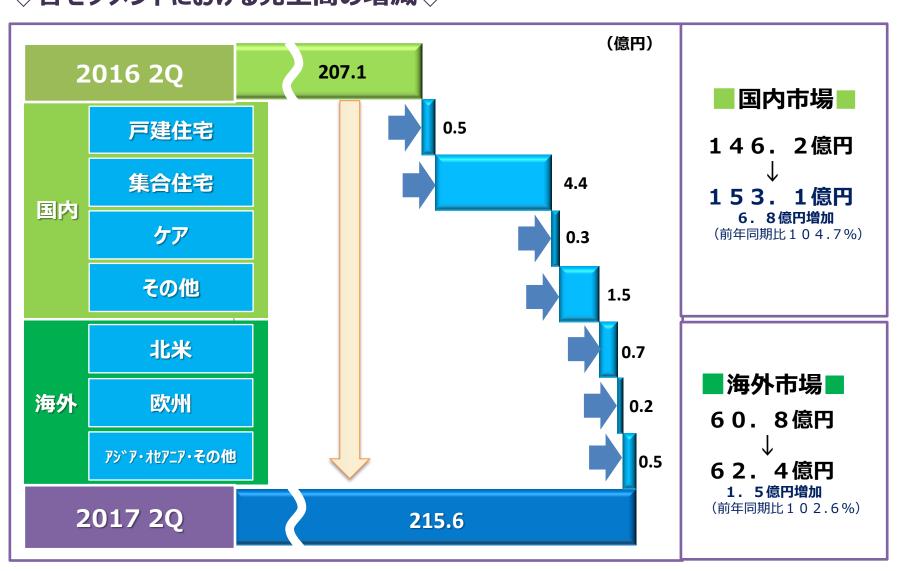




売上高は過去最高、各種利益は前年同期比減の実績となった。

◆2018年3月期第2四半期業績結果

◇各セグメントにおける売上高の増減◇



戸建住宅市場

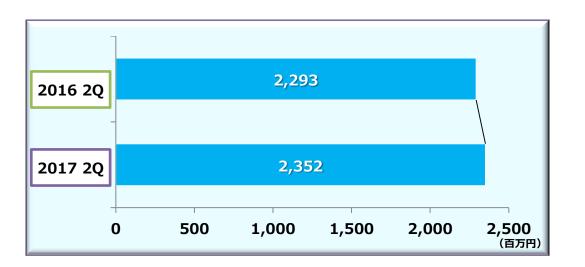
- ・新築市場では販売価格の下落の影響により売上は減少。
- ・リニューアル市場において新商品であるワイヤレステレビドアホンの販売が好調に推移。

新築市場では前年同期比2.2%減少

リニューアル市場では前年同期比34.0%増加

(百万円)

戸建住宅市場	2016 2Q	2017 2Q	増減額	増減率
合 計	2,293	2,352	59	2.6%







ワイヤレステレビドアホン W L - 1 1

集合住宅市場

- ・新築市場においては主に賃貸住宅の住宅着工が増加し、小規模マンション・アパート向けシステムの販売が 好調に推移するも分譲住宅において伸び悩む。
- ・リニューアル市場においては分譲住宅に加え、注力した賃貸住宅の販売がともに好調に推移。

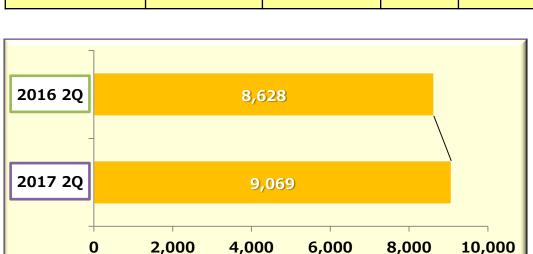
新築市場では前年同期比3.8%減少

リニューアル市場では前年同期比11.5%増加

(百万円)

(百万円)

集合住宅市場	2016 2Q	2017 2Q	増減額	増減率
合 計	8,628	9,069	440	5.1%







◆ 2 0 1 8 年 3 月期第 2 四半期業績結果 ~市場概況~

ケア市場

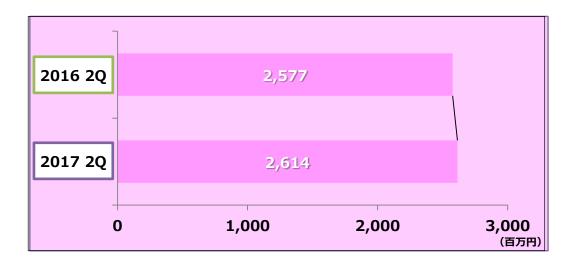
- ・新築においては高齢者施設・高齢者住宅の販売対象案件が減少。
- ・IPネットワーク対応ナースコールシステム「Vi-nurse(ビーナース)」を中心とした継続的な提案活動により 高齢者施設におけるリニューアル売上が増加。

新築市場では前年同期比8.1%減少

リニューアル市場では前年同期比10.8%増加

(百万円)

ケア市場	2016 2Q	2017 2Q	増減額	増減率
合 計	2,577	2,614	36	1.4%





海外市場 (北米市場)

- ・セキュリティニーズを背景に業務市場における売上は好調に推移。
- ・前期の売上に大きく貢献した官公庁向けの特需案件の納入が一段落し、売上が減少。

北米市場で前年同期比2. 1%増加

北米市場	2016 2Q	2017 2Q	増減額	増減率
現地通貨	32,710千ドル	31,682千ドル	▲1,028千ドル	▲3.1%
円貨	3,446百万円	3,518百万円	72百万円	2.1%







海外市場 (欧州市場)

- ・セキュリティニーズの高まりを受け、学校などにおいてテレビドアホンの販売が好調。
- ・フランスの戸建市場において他社の新商品の影響により苦戦。
- ・ベルギーにおいて市場環境が悪化し売上が鈍化。

欧州市場で前年同期比1.5%増加

※UKのポンド売上はユーロに換算

欧州市場(※)	2016 2Q	2017 2Q	増減額	増減率
現地通貨	14,411∓€	13,687千€	▲724千€	▲ 5.0%
円貨	1,703百万円	1,728百万円	24百万円	1.5%







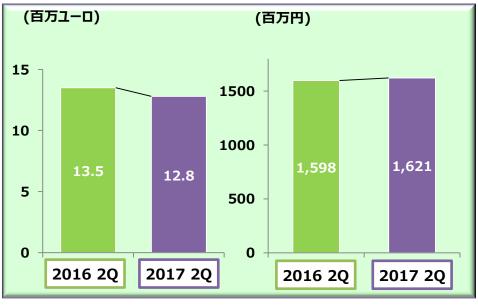
海外市場(欧州市場の販売子会社の状況)

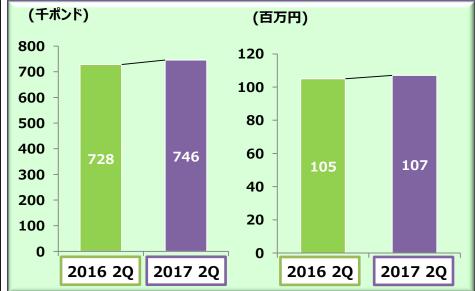
<u>アイホンS.A.S</u>(フランス)

アイホンUK	(イギリス)
--------	--------

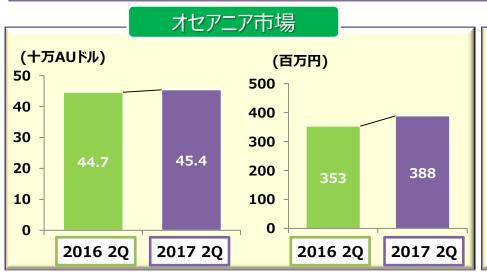
	2016 2Q	2017 2Q	増減額	増減率
現地通貨 (千ユーロ)	13,518	12,837	▲ 680	▲ 5.0%
円貨 (百万円)	1,598	1,621	23	1.5%

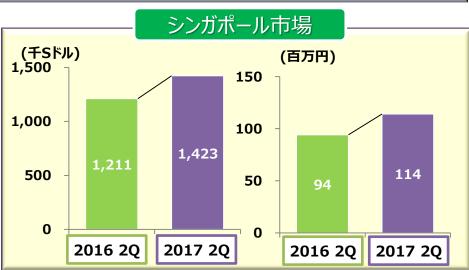
<u> </u>					
	2016 2Q	2017 2Q	増減額	増減率	
現地通貨(千ポンド)	728	746	18	2.5%	
円貨 (百万円)	105	107	1	1.5%	

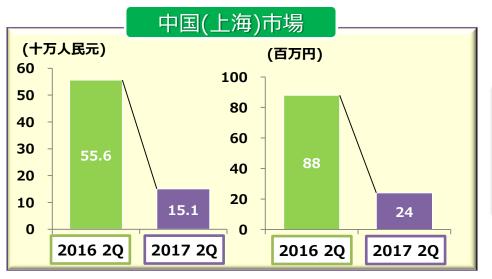




海外市場(その他海外販社市場)



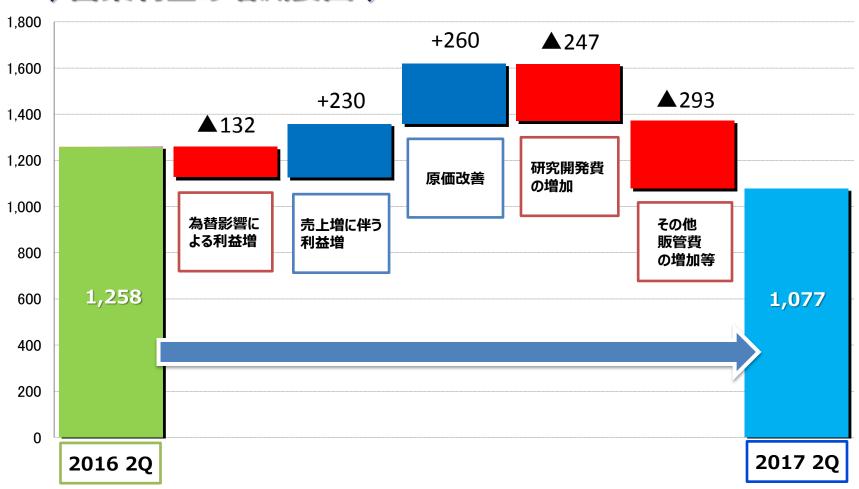




円貨では、海外販社6社の内、上海を除く5社で前年同期から売上増加となる。

◆2018年3月期第2四半期業績結果

◇営業利益の増減要因◇



売上総利益は増加したが、研究開発費及び人件費の増加により 営業利益は減少。 ◆ 2018年3月期第2四半期業績結果について

◆ 当社の取組みについて

◆ 2018年3月期業績見通しについて

◆ 株主還元について

◆ 第6次中期経営計画

第6次中期方針

競争優位性を生み出す社内基盤を構築し、 顧客価値拡大に繋げ目標を達成する



第6次中期経営計画の戦略課題



受注プロセス管理強化による 本格化するリニューアル市場の売上拡大



新築市場

住宅着工戸数・病院着工件数ともに継続的な増加は見込めない。

玉

内

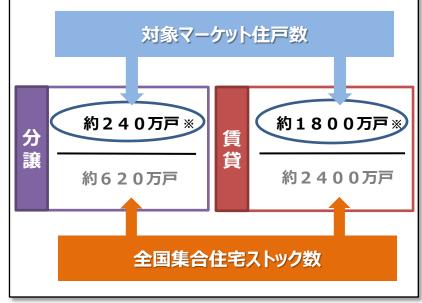
市

場

環 境

集合リニューアル

更新時期(設置から15年を推奨)を迎えるマンションストック数は年々増加しており、マーケットボリュームはピークを迎える。特に賃貸住宅のシステム更新機会は増加する。



ケアリニューアル

病院・施設ともにナースコールシステムの老朽化 (設置から12年の更新を推奨)が進む中、 医療・介護の人員効率向上を図った I T機器 連携のニーズが強まり、当社ナースコールシステム 「Vi-nurse」の需要拡大が予測される。



※当社推定

※当社推定

受注プロセス管理強化による 本格化するリニューアル市場の売上拡大

集合・ケアリニューアル市場⇒重点市場と位置づけ

マーケットニーズの変化に合わせて 組織・仕組みにおける『リニューアルシフト』を推進する。

組織

集合

人材をリニューアル市場へ集中し、 営業範囲を拡大する。 (賃貸市場を重点化)

ケア

医療市場開発部と各関係部門と の連携を促進し、ケアリニューア ル物件の受注率を上げる。

仕組み

追跡管理強化

リニューアル物件営業における受注 プロセス管理の仕組みを見直し、 受注率を上げる。

修理情報活用

VEX、NEXなど修理対応終了 システムに対し、コールセンター⇔営業 の情報連携を強化し、受注に繋げる。

営業リソースのシフトにより、拡大するマーケットの占有率を向上させる。

海外各地域へ適応する営業体制の構築



当社にとって海外市場は拡大余地は多く残されている。 各国地域へより密着した営業を進め、海外の市場開拓のスピードアップを図る。

北米市場

①営業人員増強により、川上活動・ 物件受注プロセス管理を強化



セキュリティニーズが年々拡大

②エマージェンシーインターコム 市場の拡大

欧州市場

フランス公団住宅市場への参入

公団住宅向けアクセスコントロール システムVIGIKと当社集合インター ホンシステムがシステム連携可能となり、これまで手付かずであった公団市 場への参入が可能となる。

 \downarrow

フランス公団市場の専任担当を配置、営業協業により受注活動を進め、市場の獲得を図る。

アジア・オセアニア・その他市場

現地密着営業の活動強化をさらに 進め、システム物件受注を拡大

- ・システム品の販売強化
- ・重点国でのケア市場販売強化

国内・北米で培った物件受注活動のプロセス・ノウハウを地域に合わせてカスタマイズし、管理ツールを用いてIX/IS/GT/ほか新商品などのシステム販売強化を目指す。

活動重点国

- ・インドネシア
- ・香港
- ・ベトナム



現事業領域の再検討と新事業への積極的投資



現状の主体事業であるインターホンのハード販売とは別の"新たな領域"において将来の核となる事業の礎を築く。

新たに 新規事業 開発部を 設置

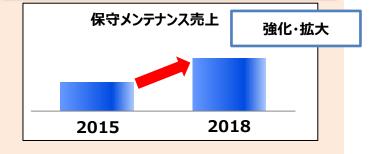
①ソフトウェア・ソリューションビジネス

・地域包括ケアシステム関連のソフトウェア事業 (介護事業支援ソフトなど)・ネットワーク構築を含むインテグレーション事業 (ネットワークシステム構築ほか)



②保守メンテナンスビジネスの拡大

・Vi-nurse保守メンテナンス契約の増加



オープンイノベーション

「アイホンアクセラレーター2017」を開催!!

スタートアップ企業との協業により新たな事業創出に結びつける

アイホン

オープンイノベーション プラットフォーム

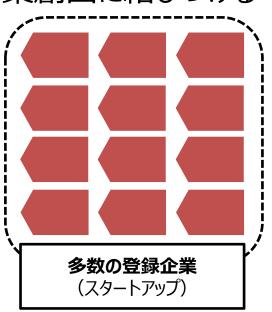
新規事業開拓をしたい!

先駆的な取組みをしたい!

投資先を見つけたい!

アセットを提示
↓
WEBにて募集
ブラッシュアップ
↓
提案・プレゼン
↓
様々な事業展開へ





自社の持つ技術・サービスを 拡大したい!

(※)企業内部と外部のアイデアを有機的に 結合させ、価値を創造する取り組み

新たな価値の創造

SkyBell社との資本業務提携



「Wi-Fi ビデオドアベル」とは・・・

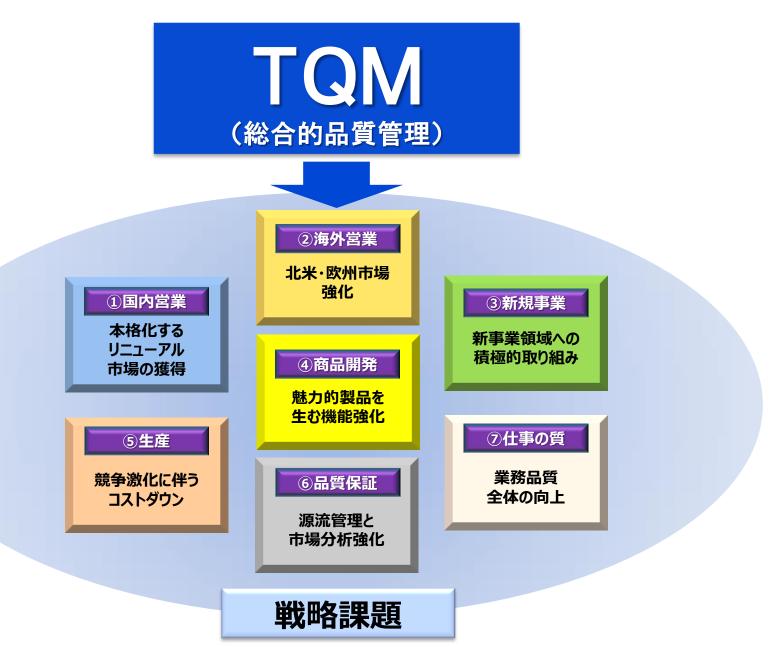
主に玄関先に取り付けられるベル(呼び鈴)にカメラ、スピーカー、マイク そしてモーションセンサーを内蔵し、訪問者等を映像や音声で確認・応 対できるシステムです。

なお、訪問者等の映像の確認や応対は、宅内の Wi-Fi を介して個人の スマートフォン等のモバイル端末にて専用アプリケーションを使用して行 う仕組みとなっており、外出先でもネットワーク環境が整っていれば対応 が可能です。





◆品質管理の徹底強化◆



◆ 2018年3月期第2四半期業績結果について

◆ 当社の取組みについて

◆ 2018年3月期業績見通しについて

◆ 株主還元について

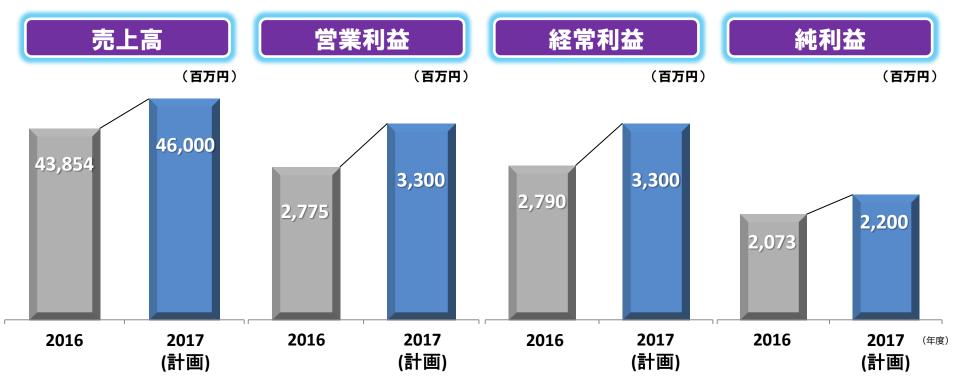
◆2018年3月期業績見通し

·売上高 : 460 億円 (中期計画目標: 464億円)

· 営業利益: 33億円(中期計画目標: 32.9億円)

·経常利益: 33 億円

·純利益 : 22 億円



・集合リニューアル市場

分譲・賃貸リニューアルともに需要は拡大。 それぞれのマーケットにあわせた営業活動により販売拡大を図る!

・ケアリニューアル市場

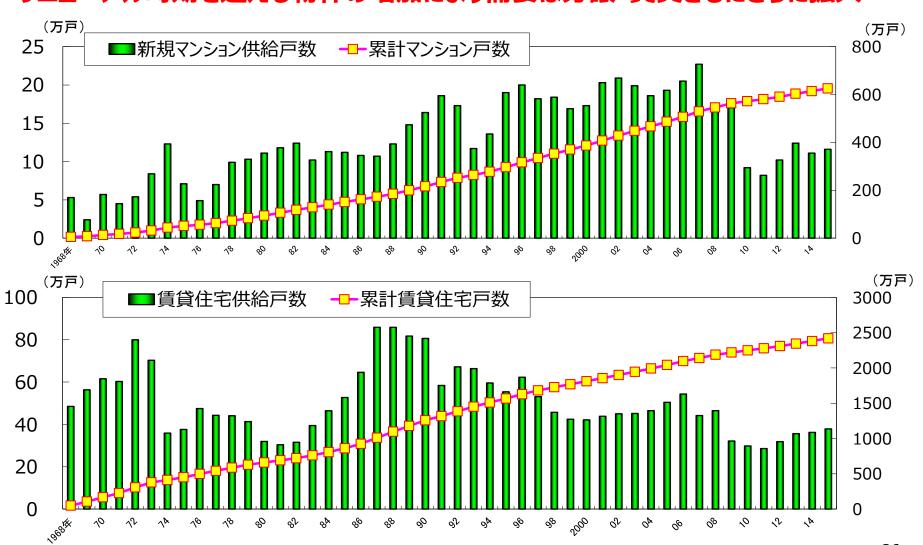
ネットワーク対応ナースコールシステム「Vi-nurse」の 更なる市場浸透を図る!

·海外市場

海外市場においては、現地に密着した営業活動を展開し、 物件受注の拡大を図る!

・集合リニューアル市場

リニューアル時期を迎える物件の増加により需要は分譲・賃貸ともにさらに拡大



集合リニューアル市場

- ·分譲市場⇒火災報知機メーカーとの協業を進め、受注拡大を図る
- ・賃貸市場⇒受注スキームの定着、オーナーのニーズに合わせた 商品・サービスを訴求





ケアリニューアル市場

病院だけでなく、介護施設においても人手不足などの問題が拡大

業界で唯一のIPネットワーク対応ナースコールシステムである「Vi-nurse(ビーナース)」の特性を活かし、 タブレットなど他設備との柔軟な連携による課題解決をご提案





北米市場

セキュリティニーズはさらに高まりを見せる

エマージェンシーインターコムによる、公共のセキュリティ設備の提案を拡大新・集合住宅向けシステムで住宅市場を拡大





欧州市場

セキュリティニーズの高まりによるテレビドアホン需要の拡大

新・集合住宅向けシステムの市場での高い評価を受け、販売を拡大 公共施設におけるセキュリティアイテムとしてテレビドアホンの採用を促進





欧州市場

◎フランスではVIGIK(公共鍵)が必要 VIGIKとは・・・・?

日本は、郵便局・宅配業者が集合ポストと集合玄関機に自由にアクセス可能。

⇒ 共通鍵不要

フランスは、集合ポストと集合玄関機の前に鍵のかかった扉が有り、アクセス不可。 つまりVIGIKで解錠してからでないと配達ができない。

⇒ 共通鍵必要

VIGIK(公共鍵)

フランスで必須

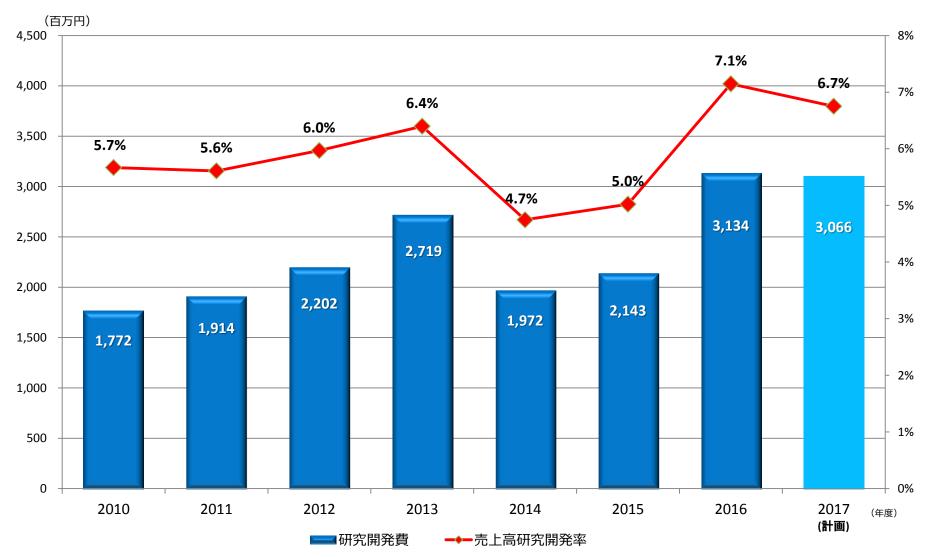
住人用アクセスコントロール

欧州で必須

集合インターホン



◇2018年3月期研究開発費◇



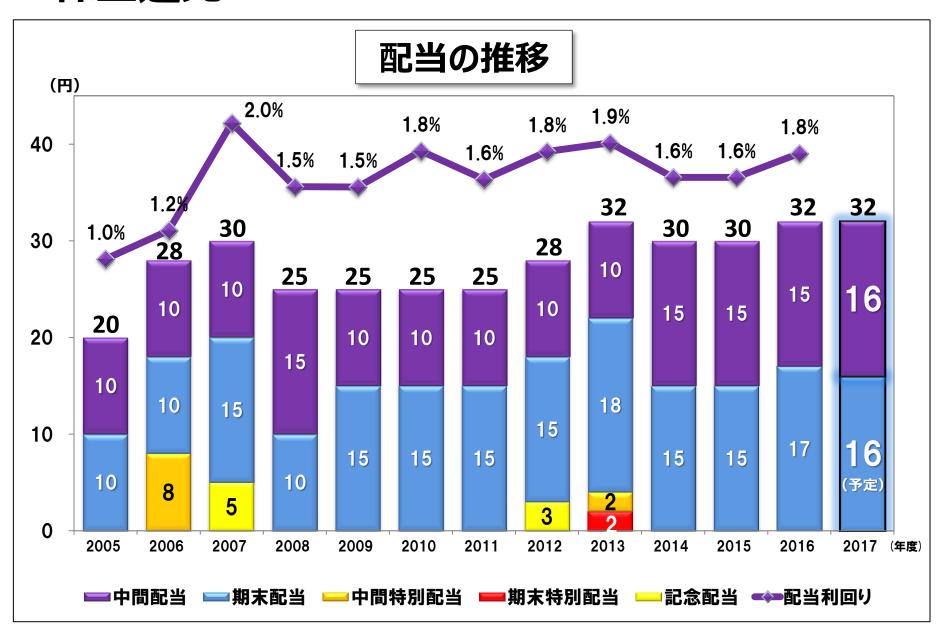
◆ 2017年3月期業績結果について

◆ 第6次中期経営計画について

◆ 2018年3月期業績見通しについて

◆ 株主還元について

株主還元



Communication & Security



弊社ウェブサイト http://www.aiphone.co.jp/

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき弊社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。